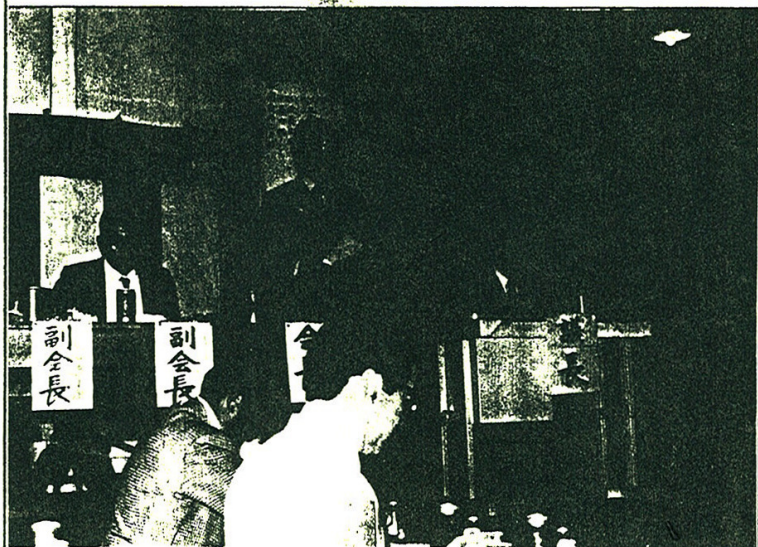


ふるさとセンターづくりPR版

充実とめざし

総会終る



昭和五十七年度

協議会総会報告！

四月二十五日、富里地域ふるさとづくり協議会、則第九条により、昭和五十七年度協議会総会が開催され、次の事項が承認及び賛場一致で決定されました。

- 一、五十六年度事業報告
- 一、五十六年度収支決算報告
- 一、五十七年度事業計画
- 一、五十七年度予算
- 一、五十七年度役員

昭和五十七年度事業報告

1. 先進近隣センター視察

- ・武蔵野市近隣センター 参加者二十名
- ・市内近隣センター、豊四季、西原、甲中、永楽台等視察 参加者十名
- ・生活環境部を中心として、市役センター及び焼却場視察 参加者十名

2. 役員会等の開催

- ・第一回役員会 協議会の大綱を検討する。
- ・第二回役員会 センター建設計画について(A案(平屋)B案(三階)について検討する。協議会委員全体会議 各町会の意見を集約し、平家建と決定する。
- ・第三回役員会 センター各室の配置、設備等について検討する。
- ・第四回役員会 五十七年度総会の打合せをする。

3. 各部会の活動

- ・第一回広報部会 ふるさとづくりPR版発行(そのの企画会議(編集))
- ・第二回広報部会 原稿依頼 割付け
- ・第三回広報部会 原稿整理 発行日 各町会配布の準備
- ・第四回広報部会 PR版三号発行にそのの企画編集会議
- ・第五回広報部会 原稿依頼 割付け
- ・第六回広報部会 原稿整理 発行日 配布の準備
- ・第一回保健福祉部会 部活動の方針を検討
- ・第二回文化体育部会 具体的な活動を検討
- ・第一回生活環境部会 地域内の生活環境の把握と問題点を検討

昭和五十七年度事業計画

毎月事業の実施を目標に計画

1. 先進市視察(コミュニティセンター)

視察対象の施設の内容、運営の状況を調べ富里センターの建設に活用する。

2. 球技大会の開催

野球、卓球、バドミントン、ゲートボールなどの運動競技を行う。

3. 柏まつりへの参加

各町会の参加による お祭り地域の拡大を図る。

4. 視察研修

各町会の関連施設を視察し部会活動の推進を図る。

5. 敬老会

各町会の連絡を密にして、協力体制をととのへる。

6. ふれあいの集

前年に引き続き、大運動会を開催

7. 文化祭

落成を記念して、手芸、工芸等の作品展、センター落成準備

センターの記念式典及びオープニングに伴い、会館利用を円滑に行うための諸準備をする。

9. 落成式

三月または三月に盛大な記念式典を開催する。



昭利五十七年度決算報告書
昭利五十七年度予算

56年度決算額			57年度予算額		
収入の部			収入の部		
科目	金額	摘要	科目	金額	摘要
補助金	500.000円	市補助金	繰越金	47.836円	前年度繰越
合計	500.000円		補助金	1250.000円	市補助金
支出の部			支出の部		
総会費	50.000円		総会費	50.000円	
役員会費	147.334円		役員会費	100.000円	その他
会場費	7.250円		広報部会費	250.000円	広報発行費
広報部会費	105.780円	PR版2回	その他部会費	350.000円	6部会
環境部会費	10.000円		研修会費	200.000円	
研修会費	5.000円	婦人部	セーター落成準備費	250.000円	
備品費	121.800円	カ×ラ	子備費	117.836円	
事務費	5.000円	7PIL	合計	1317.836円	
繰越金	47.836	次年度繰越			
合計	500.000円				

昭利五十七年四月
前記の通り報告します。

監査の結果適正と認めます。

会計 武田 知己

久保 幸江

監査 吉野千代吉

宮野吉太郎

運営部会

部長 高市馨一

来年春のオープンを目ざして、各部派切っています。
運営部は目下各部のお手伝いでセンター完成近くまで準備期間として、既設センターの視察に重きを置き、オープン後の円滑な運営に万全を期していくつもりです。
正直なところ暗中横索であり、資料収集、分析研究中です。各部会と横のつながりを深めたいと思います。

昭利五十七年度役員

- 。会長 長尾 一 (富里町会長)
- 。副会長 宮尾吉太郎 (榑丘町会長)
- 。 " 亀山 敏男 (采町町会長)
- 。 " 金沢 末吉 (通三町町会長)
- 。 会計 吉田 行雄 (豊町副会長)
- 。 " 橋本小夜子 (双葉町々会長)
- 。 監査 堀越 通雄 (民生本員総務)
- 。 " 久保 幸江 (前双葉町々会長)
- 。 顧問 松崎喜久司 (柏中市議会議員)
- 。 " 海老原昭夫 ()
- 。 " 高橋 一成 ()

文化体育部会

部長 佐藤 利

今年度の事業計画は先述の通りで、文化体育部の活動は次の三点です。

- 一 柏祭り (七月三日〜八月一日)
- 一 ふらふらの集い (十月五日) 相三山 核庭

六町会会員の方々のご支援とご協力を賜りながら、喜ばしめる活動に努めよう努力したいと思っております。

総務部会

部長 月岡 政雄

近隣センターづくりという組織の中で、総務部としての活動は、会館が建設されたりしない事もあり、あまりにも漠然としていて、活動しづらいのが現状ですが、役員会、各部会との連絡を密にし、その動向を把握して積極的な部会活動の推進を図る。

保健福祉部会

部長 浅野 信子

九月十五日敬老会のお手伝いを主として、秋技能大赛、ふらふらのつどい、文化祭などに協力して参ります。

また、近隣センターの活動内容については市内各センターの運営、行事等を参考にながらう部会としての学習として行きたいと思っております。

生活環境部会

部長 藤川 愛子

柏市も都市化が進むと共に住宅環境が悪化してまいります。
部会としても身近な問題ととりあげ、後大床下消毒など配布薬品に対する配慮、空地、空地等に対し、非行防止、危険防止のための対策など視察、研修を兼ねて皆様方のお役にたつようがんばりたいと思っております。

広報部会

部長 紺江 広美

広報を通して、富里地域ふるさとづくり協議会のPRと、地域の皆さまとのパイプ役を心掛けていくつもりです。

協議会の活動は勿論、各町会の議題、行事等も、カメラをまわしながら紹介して参ります。併せて、住民同志の意識の交流を図り、理解を深めよう努力する方針です。

昭和57年度



各部活動